

まずは問題を解いてみましょう！ 【制限時間：20分】

問1 正または負の強化子および罰子（弱化子）について正しいのはどれか。[オリジナル]

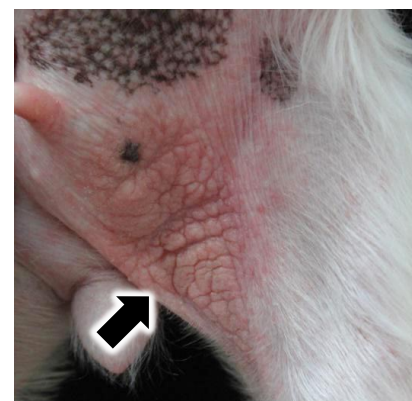
- ① イヌが飛びついてきたら、背中を向けて無視する：正の強化子
- ② 「オスワリ」といってオスワリができたら、おやつがもらえる：負の罰子（弱化子）
- ③ イヌが手を甘噛みした時に、「ダメ」と叱る：正の罰子（弱化子）
- ④ イヌに「おいで」と言ってこちらに来たら、おもちゃをあげる：負の強化子
- ⑤ 拾い食いをしたときに、リードを強く引く：負の強化子

問2 非ステロイド系抗炎症薬とステロイド系抗炎症薬に共通する副作用はどれか。[過去問]

- ① 副腎皮質機能不全
- ② 創傷治癒遅延
- ③ 胃潰瘍
- ④ 感染症の悪化
- ⑤ 糖尿病

問3 写真に示す皮疹として正しいのはどれか。[オリジナル]

- ① 潰瘍
- ② 苔癬化
- ③ 鱗屑
- ④ 丘疹
- ⑤ 色素沈着



問4 次のうち、公害と原因物質の組合せが正しいのはどれか。[オリジナル]

- ① 水俣病-二酸化硫黄
- ② 新潟（第二）水俣病-有機水銀
- ③ カネミ油症-カドミウム
- ④ 四日市ぜんそく-フロンガス
- ⑤ イタイイタイ病-二酸化硫黄

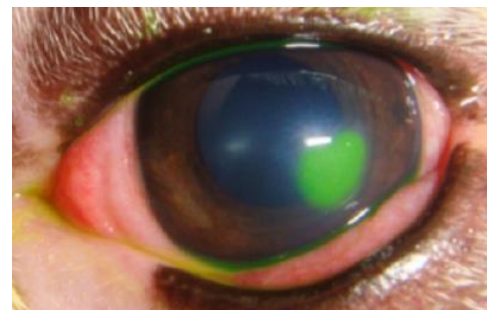
問5 ショックの病態にみられる症状の組合せとして正しいのはどれか。[過去問]

- a：震せん
- b：黄疸
- c：充血
- d：血圧低下
- e：可視粘膜の蒼白

- ① a, b ② b, c ③ c, d ④ d, e ⑤ a, e

問6 右の写真に示す疾患に対して行った検査はどれか。[オリジナル]

- ① シルマーテスト
- ② 眼圧測定
- ③ ウッド灯検査
- ④ テープストリップピング
- ⑤ フルオレセイン染色検査



問7 有効成分を1ml中0.5mg含有する注射液を、体重2.6kgのイヌに0.025mg/kgで投与する場合の薬液量として正しいのはどれか。[過去問]

- ① 2.6ml
- ② 0.065ml
- ③ 0.13ml
- ④ 0.0325ml
- ⑤ 1.3ml

問8 呼吸が荒く、舌の色が紫色を呈しているチワワが来院した。このときの受付での対応として誤っているのはどれか。〔オリジナル〕

- ① 待合が混雑していたので、車で待つように支持した。
- ② 呼吸困難が疑われるため、すぐに酸素マスクで酸素化した。
- ③ 獣医師が診察中だったが、至急対応してもらう様に伝えた。
- ④ 会計をしている患者がいたが、近くのスタッフに状態を見てもらう様に伝えた。
- ⑤ 初診だったが、カルテの作成は後回しにし、処置室に入る様に促した。



問9 犬の胃拡張捻転症候群に関する記述として誤っているのはどれか。[過去問]

- ① 緊急治療が必要であり，放置すれば死に至ることが多い。
- ② 小型犬に多く発症する。
- ③ 心室性不整脈が見られることがある。
- ④ 治療には胃チューブを用いる。
- ⑤ 再発予防として胃腹壁固定術を実施することがある。

問10 犬の体表から触れるリンパ節として誤っているのはどれか。〔オリジナル〕

- ① 下顎リンパ節
- ② 浅頸リンパ節
- ③ 腸骨下リンパ節
- ④ 膝窩リンパ節
- ⑤ 腋窩リンパ節

マークシートの練習もしておこう！

どんなマークシートが採用されるか分かりませんので
いろいろな種類のマークシートに慣れておきましょう！

◆ 今回は横に長い丸を塗りつぶすタイプです

[illegible]

問1 正または負の強化子および罰子（弱化子）について正しいのはどれか。[オリジナル]

- ① イヌが飛びついてきたら、背中を向けて無視する：負の強化子
 ② 「オスワリ」といってオスワリができたら、おやつがもらえる：負の罰子（弱化子）
 ③ イヌが手を甘噛みした時に、「ダメ」と叱る：正の罰子（弱化子）
 ④ イヌに「おいで」と言ってこちらに来たら、おもちゃをあげる：負の強化子
 ⑤ 拾い食いをしたときに、リードを強く引く：負の強化子

◆行動学 ～オペラント条件付け～

- ・ [オペラント条件付け]…三項随伴性（刺激⇒反応⇒結果）のうち、結果を快刺激または嫌悪刺激にすることで、反応頻度を増やしたり、減らしたりする条件付けのこと
 - [強化子]: 行動を増加する操作のこと（その行動をさせたい）
 - [弱化子]: 行動を減少させる操作のこと（その行動をやめさせたい）
 - 正の: 刺激を与える ⇔ 負の: 刺激を取り去る

- 例題) 「刺激 → 反応 → 結果」
- ・ 「オスワリ！」 → 座る → ご褒美がもらえる [正の強化子]
 - ・ 来客時 → 吠える → 警戒する相手が居なくなる（番犬） [負の強化子]
 - ・ 飼い主と遊んでいる → 手に歯を当てる → 遊びの時間が終わる [負の弱化子]
 - ・ 飼い主の帰宅時 → 飛びつく → 「こら！」と叱る [正の弱化子]
 - ・ 来客時 → 吠える → 吠え防止首輪から嫌なにおいが出る [正の弱化子]
 - ・ おいしそうなおいがする → 吠える → 無視する [負の弱化子]

（ の反応をする頻度を増やしたい…「強化」、やめさせたい…「罰」弱化子
 の結果が動物に与えている場合は「正の」、動物から取り去っている場合は「負の」

行動を強化したい 行動をやめさせたい

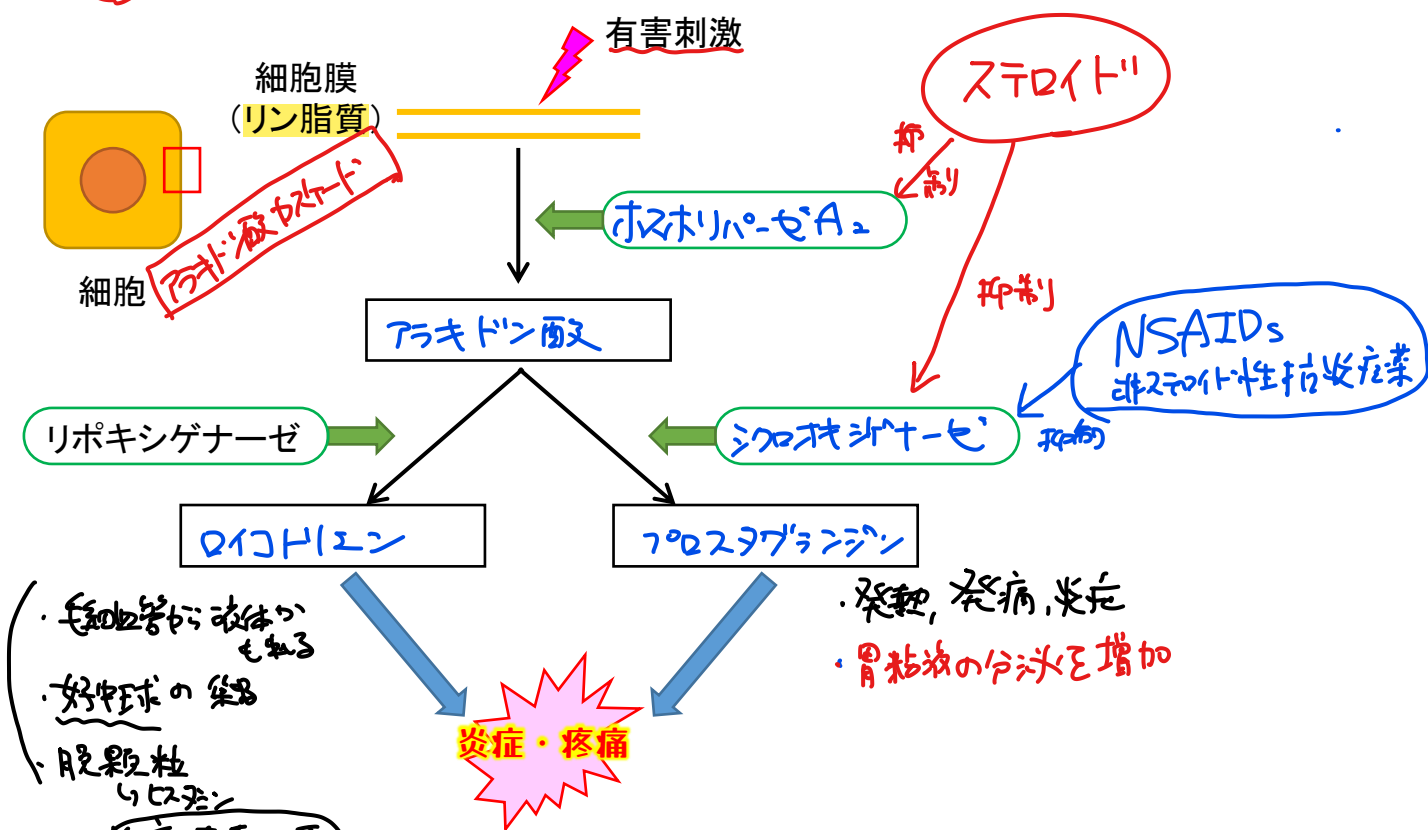
刺激 与える	①正の強化 報酬UP 例) ボーナス与える	②正の罰 罰UP 例) 罰金を取る
刺激 除く	③負の強化 罰DOWN 例) 罰則を解除	④負の罰 報酬DOWN 例) 給料を減らす

問2 非ステロイド系抗炎症薬とステロイド系抗炎症薬に共通する副作用はどれか。[過去問]

- ① 副腎皮質機能不全 **→ ステロイド**
- ② 創傷治癒遅延 **→ ステロイド**
- ③ 胃潰瘍 **→ ステロイド**
- ④ 感染症の悪化 **→ ステロイド**
- ⑤ 糖尿病 **→ ステロイド**

◆薬理学 ～非ステロイド系抗炎症薬とステロイド系抗炎症薬～

● 炎症や疼痛が起こる仕組み



⇒ ステロイド系抗炎症薬

⇒ [ホスホリパーゼA₂]と[シクロオキシゲナーゼ]を抑制する

- [抗炎症作用]: 炎症や疼痛に関わる[ロイコトリエン]や[プロスタグランジン]の産生を抑制
- [免疫抑制作用]: 好中球の浸潤を抑制する (⇒ [感染症]の増悪の可能性)
- [血圧上昇作用]: 血管収縮物質の作用増強により血圧が上がる

副作用: [高血圧], [糖尿病], [腎臓の萎縮], [肝・腎障害], [感染症の悪化], [胃腸障害]

・ 非ステロイド系抗炎症薬: [ロキソニン], [ロキソニン]など

⇒ [シクロオキシゲナーゼ]を抑制する

- [抗炎症作用]: 炎症に関わる[プロスタグランジン]の産生を抑制
- [鎮痛作用]

⑥ [抗腫瘍効果]: 腫瘍細胞に発現する[シクロオキシゲナーゼ]を抑制すると考えられる

副作用: [胃腸障害]

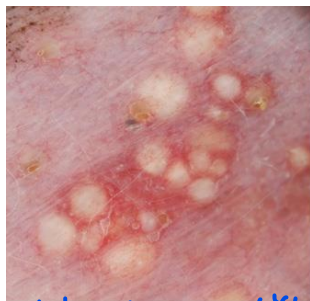
問3 写真に示す皮疹として正しいのはどれか。[オリジナル]

- ① 潰瘍
- ② 苔癬化
- ③ 鱗屑
- ④ 丘疹
- ⑤ 色素沈着

◆内科学 ～皮疹～

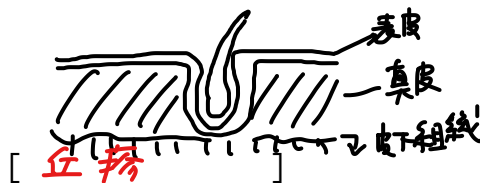
【原発疹】初期の皮膚病変

[膿疱]



表皮内に膿がたまった状態
※水疱とちがって... 水疱

[紅斑]



1cm未満の限局性に隆起した発疹

[紫斑]

1~3cmの隆起
3cm以上
[紅斑 / 腫瘍]



真皮浅層の血管拡張



真皮や皮下組織に起こる出血



【続発疹】

[びらん/潰瘍]



潰瘍

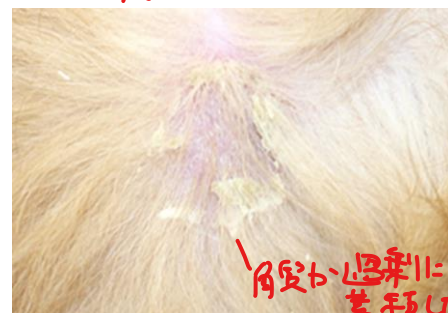
びらん... 表皮が壊れて真皮に達した状態
潰瘍... 真皮、皮下組織に達した状態

[表皮小環]



表皮-血液、膿、炎性浸潤
角質と表皮表面に固着した状態

[鱗屑]

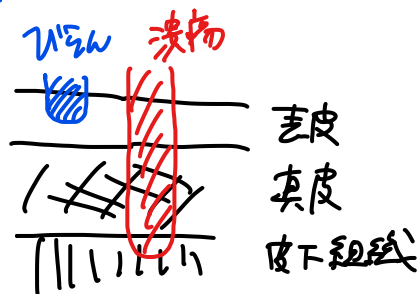


角質が剥離して露出した状態

[苔癬化 / 色素沈着]
メラニン



慢性化した皮膚炎でメラニンが沈着した状態



問4 次のうち、公害と原因物質の組合せが正しいのはどれか。[オリジナル]

- ① 水俣病-二酸化硫黄
- ② 新潟（第二）水俣病-有機水銀
- ③ カネミ油症-カドミウム
- ④ 四日市ぜんそく-フロンガス
- ⑤ イタイイタイ病-二酸化硫黄

会中事... 化学物質 (PCB ホリ環化ヒス=14)

◆公衆衛生学 ～公害～

・ 四大公害病

- ① [水俣病] (熊本県) : 原因物質 [有機水銀 (×41)]
- ② [新潟（第二）水俣病] (新潟県) : 原因物質 [有機水銀]
- ③ [イタイイタイ病] (富山県) : 原因物質 [カドミウム]
- ④ [四日市ぜんそく] (三重県) : 原因物質 [二酸化硫黄]

問5 ショックの病態にみられる症状の組合せとして正しいのはどれか。[過去問]

- a: 震せん
- b: 黄疸
- c: 充血
- d: 血圧低下
- e: 可視粘膜の蒼白

- ① a, b
- ② b, c
- ③ c, d
- ④ d, e
- ⑤ a, e

◆病理学 ～循環障害～

[ショック]

- ・ 循環する血液が何らかの理由で減少してしまう状態
- ・ 症状: 血圧低下, 可視粘膜蒼白, 体温低下
呼吸速く, 心拍上昇 など

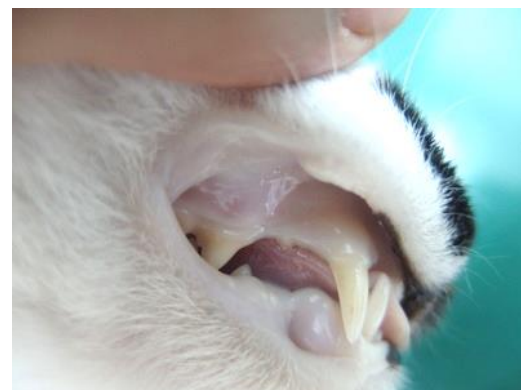
- ・ 原因:
出血性, 心原性, 敗血症, 神経原性

アレルギーショック

↳ IgE
(IgE)

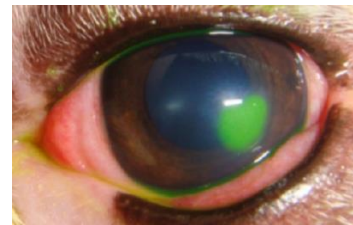
・ 治療

- 初期には必要に応じ, 酸素吸入, 静脈留置(→輸液)
- 状態の安定化を図りながらショックの原因を探す(血液検査など)



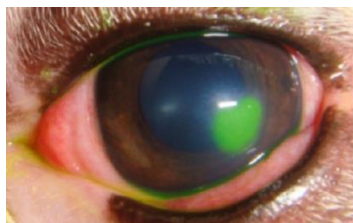
問6 右の写真に示す疾患に対して行った検査はどれか。[オリジナル]

- ① シルマーテスト
- ② 眼圧測定
- ③ ウッド灯検査 → 皮膚糸状菌.
- ④ テープストリップング
- ⑤ フルオレセイン染色検査



◆内科学 ～眼科検査～

第1回寺子屋 復習



フルオレセイン染色
・角膜の損傷を抽出
→ 角膜浸痛



シルマーテスト
・涙液と角膜結合
(ドライアイ)



眼圧測定
・糸状内障の診断



眼底検査
・糸状内障などの異常を抽出

問7 有効成分を1ml中0.5mg含有する注射液を、体重2.6kgのイヌに0.025mg/kgで投与する場合の薬液量として正しいのはどれか。[過去問]

- ① 2.6ml
- ② 0.065ml
- ③ 0.13ml
- ④ 0.0325ml
- ⑤ 1.3ml

◆計算問題

1.薬用量をチェック!

0.025mg/kg

2.体重・投与回数・日数などをチェック!

2.6kg

$$0.025 \text{ mg/kg} \times 2.6 \text{ kg} = 0.065 \text{ mg} \leftarrow \text{必要量}$$

3.薬の含量(力価)から投与量(答え)を求める!

1ml中1 = 0.5mg 含まれる

$$1 \text{ ml} : 0.5 \text{ mg} = x \text{ ml} : 0.065 \text{ mg}$$

$$0.5x = 0.065$$

$$\frac{0.5x}{0.5} = \frac{0.065}{0.5}$$

$$x = 0.13 \text{ ml}$$

問8 呼吸が荒く、舌の色が紫色を呈しているチワワが来院した。このときの受付での対応として誤っているのはどれか。[オリジナル]



- ① 待合が混雑していたので、車で待つように指示した。
 ② 呼吸困難が疑われるため、すぐに酸素マスクで酸素化した。
 ③ 獣医師が診察中だったが、至急対応してもらう様に伝えた。
 ④ 会計をしている患者がいたが、近くのスタッフに状態を見てもらう様に伝えた。
 ⑤ 初診だったが、カルテの作成は後回しにし、処置室に入る様に促した。

◆救急疾患

・ 呼吸困難や循環不全の患者(エマージェンシー)に遭遇した場合は次の初期治療を速やかに行う

A [気道確保]: 気道をまっすぐにし、首輪や服などの呼吸抑制になる物を外す

B [呼吸]: 呼吸が停止している場合は人工呼吸を施す

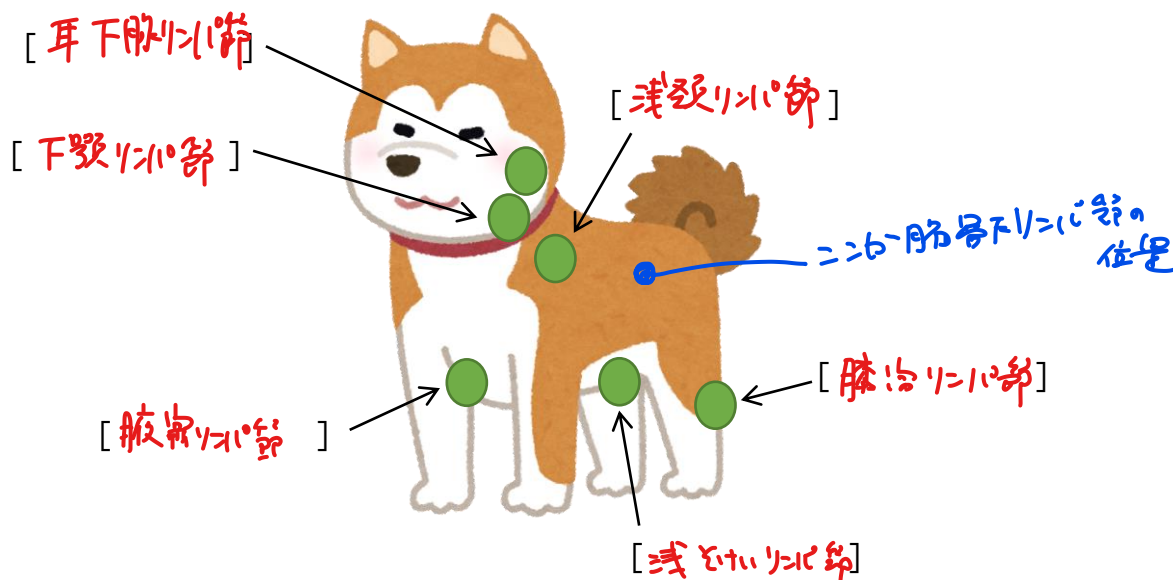
C [循環]: 心停止している場合は速やかに胸部圧迫を開始する

※近年のガイドラインでは[C ⇒ A ⇒ B]の順に行う

問10 犬の体表から触れるリンパ節として誤っているのはどれか。[オリジナル]

- ① 下顎リンパ節
 ② 浅頸リンパ節
 ③ 腸骨下リンパ節
 ④ 膝窩リンパ節
 ⑤ 腋窩リンパ節

◆解剖学 ～リンパ節～



※ 犬においては[腸骨下リンパ節]は存在しない

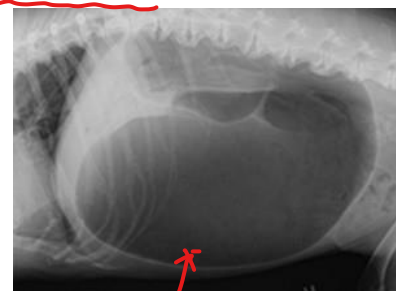
問9 犬の胃拡張捻転症候群に関する記述として誤っているのはどれか。[過去問]

- ① 緊急治療が必要であり、放置すれば死に至ることが多い。✓
- ② **下**中大型犬に多く発症する。
- ③ 心室性不整脈が見られることがある。✓
- ④ 治療には胃チューブを用いる。✓
- ⑤ 再発予防として胃腹壁固定術を実施することがある。✓

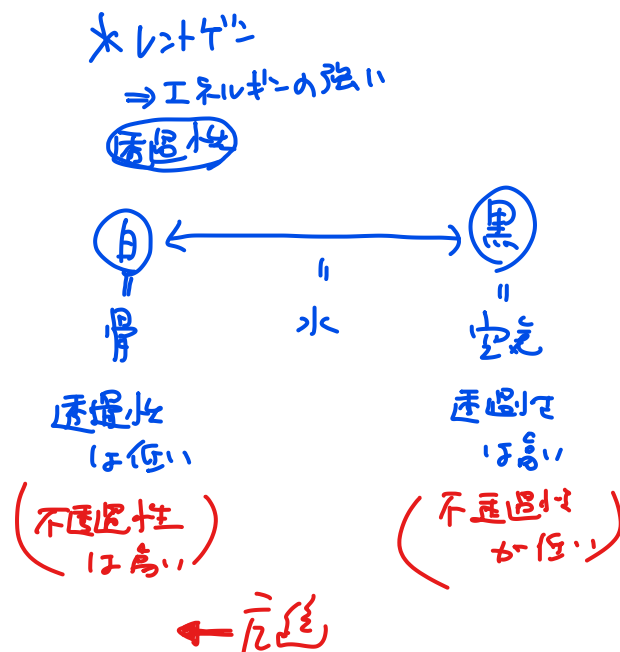
◆救急疾患 ～胃拡張捻転症候群～

[胃拡張・捻転症候群]

- ・ 食物、液体、ガスを飲み込んだり、発酵により発生したガスにより急激に胃が拡張した状態から、ときに拡張した胃が捻転することがある **※致死的な胃の疾患**
 - ・ 原因は不明だが、[食後の運動]などが悪化因子となる
 - ・ [大型]で[胸隔の深い]犬種が多い
 - ・ 症状は[腹部の膨張]、[空嘔吐(エスキ)]、[流涎] **不整脈** など
 - ・ [レントゲン検査]により拡張した胃を確認する
 - ・ 治療は、[胃チューブ]を用いて胃内にたまったガスを抜く。
- この疾患は[再発]するので、手術で[胃腹壁固定]を実施することがある



拡張した胃



LINE友だち登録



寺子屋ページ